

2016年6月27日

会員・賛助会員 各位

協同金融研究会
事務局長 小島 正之

第126回定例研究会の開催のお知らせ

熊本の大震災発生から2ヶ月余が経ちますが、いまだ終息の見通しもたたないまま梅雨入りし、2次被害、3次被害が心配されます。被災地の皆様にお見舞い申し上げるとともに、一日も早い終息を願わずにはられません。

さて、参議院選挙がはじまり、連日熱い訴えがされるとともに、急遽行われる事になった都知事選など、日本の社会は政治の大きなうねりの中にあります。選挙の大きな一つの争点でもある経済政策を巡っても様々な論戦がされていますが、協同組織金融機関にとってもこれらの議論と無縁ではありません。むしろ、こうした状況下で、協同組織金融機関の役割や課題が改めて問われているのだと思います。

今回の研究会では、こうした状況を踏まえて、当研究会の齊藤代表が冒頭20分程度問題提起をさせていただいた後、研究会参加者全員がディスカッションをするという形式で行うこととしました。当研究会としては初めての試みです。皆様の積極的なご参加とご発言をお願いいたします。

記

1. 開催日：2016年7月22日（金）午後6時30分～8時30分
2. テーマ：いま、協同金融に問われていること
3. モデレーター：齊藤 正（当研究会代表、駒澤大学経済学部教授）
4. 会 場：プラザエフ(主婦会館)5階「会議室」
(JR、地下鉄丸ノ内線・南北線「四ッ谷駅」麴町口下車徒歩約1分)
5. 参加費：1人1,000円（学生・院生は500円）
6. 申 込：下記申込書によりFAXまたはe-mailで、**7月15日（金）まで**に、事務局にお申し込みください。

協同金融研究会 事務局（担当：笹野、小島）

【FAX】03-3262-2260 【e-mail】kinyucoop@mail.goo.ne.jp

第126回定例研究会 参加申込書		2016年	月	日
氏 名				
組織名・部署				
メール・アドレス				
他に参加者があれば ご記入ください				